

No.19

ちくまさかき

危険物防火管理協会報



【2022年は壬寅(みずのえ・とら)です。】

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。

さて、今年は「五黄の寅」という36年に一度の奇跡の年です。五黄土星は土のエネルギーが強く、自らの手で作り上げていくと考えられており、寅年は強い情熱で前に進むと言われていた非常にエネルギッシュな年回りとなります。協会創立20周年に向けて今年1年協会事業をさらに盛り立てていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

千曲坂城危険物防火管理協会

発行日 令和4年1月 発行人 柳澤 謙二 発行 千曲坂城危険物防火管理協会

編集 千曲坂城消防本部 予防課 危険物係内(協会事務局)

千曲市大字磯部 1221 TEL 026-276-0119 FAX 026-276-9119

E-mail:cs-kbk@fdcs.or.jp



会長あいさつ



千曲坂城危険物防火管理協会
会長 柳澤謙二

令和4年の新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
会員の皆様におかれましては、日頃より危険物に関わる防災の普及啓発、危険物取扱技術の向上に積極的に関わり、危険物災害の防止に努めておられますことに対し、深く敬意を表します。

さて、令和4年も引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の為、疲弊を極めている業種は非常に多いと思います。その中で、多種多様な方法を考え生き残りをかけ頑張っている人々を見ると、頭が下がる思いでございます。

当協会においても一昨年同様に通常総会、視察研修等、実施することが出来ませんでした。その中でも先ほど申し上げたように、色々な方策を駆使し、少量危険物施設の巡回指導、普通救命講習会、一昨年から実施している千曲市、坂城町内小学生、園児の防火ポスター展の審査等、皆様のご協力により出来ました事は大変喜ばしく、心より感謝申し上げます。

昨年一番心に残った事と申しますと、世界が感染症との闘いの中で行われた東京オリンピック、パラリンピックでございます。大半の競技会場が無観客という前代未聞の状況下で開催されたオリンピックに参加された各国の選手、役員の皆様の感染対策の徹底で無事終了できたことは、オリンピックの歴史に残る出来事になるのではないのでしょうか。通常のオリンピックの様な熱気に包まれた応援もなく、一年の延期や、練習環境の過酷な条件のなかでの日本選手のメダルラッシュには感動いたしました。

令和5年には、当協会も創立20周年を迎えます。それに向けて会員の皆様と心新たに危険物施設の保守管理の適正化及び危険物取扱技術の向上を図って参りますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年がコロナ禍が早く終息し、生き生きと心豊かに暮らせる生活がもどり、自然災害、危険物事故のない平穏な一年であります事を願うとともに、会員皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

千曲坂城消防本部防火ポスター展 千曲坂城危険物防火管理協会会長賞



小学生の部 (低中学年の部)
治田小学校 なかじま ゆいと 中島 唯翔さん



小学生の部 (高学年の部)
治田小学校 やまもと さくら 山本 彩愛さん



園児の部
さゆり幼稚園 みやぎ はるや 宮崎 晴矢さん

令和3年度 通常総会(書面会議)開催

書面表決書

千曲坂城危険物防火管理協会
会長 柳澤 謙二 行

事業所名 _____
 代表者氏名 _____
 担当者氏名 _____
 担当希望続否 _____

【令和3年度千曲坂城危険物防火管理協会通常総会】

議案	賛成	反対	棄権
(1) 議案第1号 令和3年度事業報告について	可		
(2) 議案第2号 令和3年度決算報告の承認について	可		
(3) 議案第3号 令和3年度事業計画(案)について	可		
(4) 議案第4号 令和3年度役員報酬(案)について	可		
(5) 役員選任について	可		

1 満員の欄には「可」又は「否」のいずれかに○印を捺印いたします。
2 ※令和3年8月4日(金)までに返送をお願いします。

令和3年度の通常総会は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染リスク等を考慮し、書面会議での開催となりました。昨年度事業、決算等が原案通り承認されるとともに、令和3年度事業及び予算等も承認されました。また、理事会の互選により令和3、4年度の役員が決定しました。

例年総会の席上においては、危険物の取扱いと防火管理に関して功績のあった優良事業所と優良危険物取扱者、優良防火管理者に当協会会長表彰を行い、また関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰、長野県危険物安全協会会長表彰の伝達をしていましたが、今年度も各事業所を訪問し、表彰を行いました。受賞者は以下の方々です。おめでとうございます。

令和3年度 受賞者

● 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰

消防本部会議室にて

【功労者個人】

鈴木 繁伸 様 「特定医療法人財団大西会 千曲中央病院」

● 一般社団法人長野県危険物安全協会会長表彰

各事業所訪問にて

【優良事業所】

医療法人財団大西会 老人保健施設 ひまわり 様
 株式会社青木固研究所 様

【優良危険物取扱者】

田中 和也 様 「柳屋商事株式会社」
 竹内 徳彦 様 「オリオン精工株式会社」



左：鈴木 繁伸 様 右：柳澤会長

● 千曲坂城危険物防火管理協会会長表彰

各事業所訪問にて

【優良事業所】

坂城運輸株式会社 本社営業所 様
 株式会社ミライ化成 様

【優良危険物取扱者】

西村 知尋 様 「長野工業株式会社」
 杓掛 光洋 様 「JA ながの共同経営 パリオ SS」
 小林 袈雄 様 「坂城町立坂城小学校」
 小林 悠司 様 「長野石油輸送株式会社」
 小宮山 成次 様 「長野石油輸送株式会社」

【優良防火管理者】

野崎 孝一 様 「社会福祉法人廣望会 クリーニング工房 CoCo」



左：柳澤会長 右：小林 袈雄 様

「応急手当のできる店・事業所」普通救命講習会を開催



今あなたにできること



私たちは、いつ、どこで突然のけがや病気におそわれるか、目にするかわかりません。そんなとき、事業所内及びその周辺で発生した傷病者に対し従業員等が**積極的かつ適切な応急手当**を行える職場環境を整えることを目的として、今年度も「応急手当のできる店・事業所」普通救命講習会が開催されました。10月18日・19日の2日間、合計15事業所19名の会員の皆様が千曲坂城消防本部の応急手当指導員の指導のもと受講されました。

受講者を代表いたしまして、ホテル圓山荘にご勤務の山崎由貴様に講習会の感想をいただきました。

普通救命講習を受講して

ホテル圓山荘 山崎 由貴

私が勤めている職場は多くの人がある施設のため、いざというときに行動できるようになりたいと思い、今回初めて救命講習を受講しました。

AEDについて私は、“止まった心臓を動かすもの”と思っていましたがそうではなく、震えている心臓を電気ショックで正常な状態に戻すものであるということを知り、間違った知識を持っていたことに驚きました。またAEDの使用法は大人と子供で違うことを知り、正しい使い方や知識を学ぶことの大切さを実感しました。

実技講習では、救命処置の一連の流れと胸骨圧迫を行いました。胸骨圧迫は思っている以上に力が要り、体全体で力を入れないうちとできていなく、苦戦しました。一人で行う事の大変さや、周りの協力がとても大切なことを学べたと思います。

もしもの時は、講習で学んだことを活かし、自分に出来ることをしたいと思います。

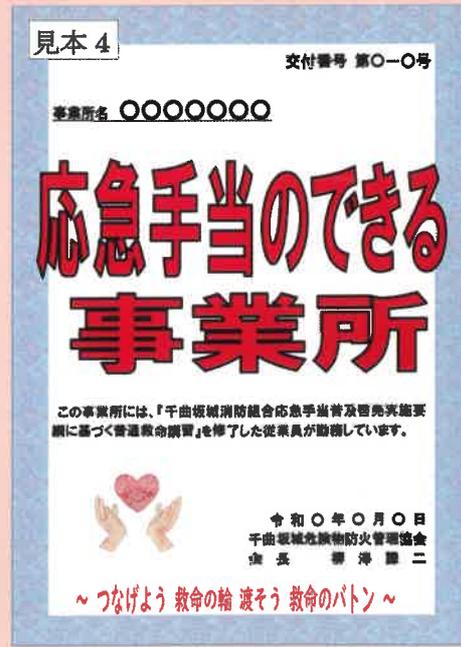
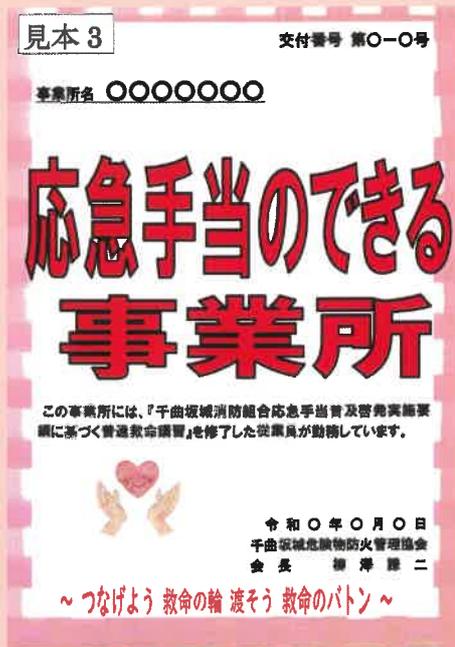


～「応急手当のできる店・事業所」～ 表示板デザイン変更のお知らせ

普通救命講習又は上級救命講習を修了された方が2名以上いる事業所は、当協会が交付する「応急手当のできる店」又は「応急手当のできる事業所」等の表示板を掲示することができます。（下線部分は各事業所様のご希望で変更できます。）

なお、表示板の有効期限は、原則として交付から3年間とし（講習修了者が勤務していること）、再交付を希望する場合、有効期限内に従業員等は再講習を受講していただくようお願いいたします。

昨年度まで表示板のデザインは1パターン、横型のみとなっておりましたが、今年度から横型、縦型それぞれ2パターン作成し、デザインもそれぞれ違うものにしました。表示板交付ご希望の際は色味や型等事業所様で選んでいただき、申請書の空いているスペースに見本番号をご記入ください。



第42回 千曲坂城消防本部防火ポスター展 最終審査

当協会が協賛しております千曲坂城消防本部防火ポスター展の最終審査が、令和3年9月28日千曲坂城消防本部会議室にて開催されました。小学生の部(高学年の部)は87点、小学生の部(低中学年の部)は30点、園児の部は221点、計338点と多くの作品が提出されました。最終審査は柳澤会長も参加し、優秀賞(千曲坂城危険物防火管理協会会長賞)の審査を行っていただきました。各賞の入選作品は以下になります。入選された小学生に記念品を、参加していただいた保育園に紙芝居を贈呈しました。

小学生の部 (低中学年の部)



最優秀賞
南条小学校
竹内 萌乃さん



優秀賞
治田小学校
中島 唯翔さん



優秀賞
埴生小学校
吉原 美羽さん

小学生の部 (高学年の部)



最優秀賞
南条小学校
吾妻 啓志さん



優秀賞
治田小学校
山本 彩愛さん



優秀賞
埴生小学校
倉沢 虹羽さん

園児の部



最優秀賞
杭瀬下保育園
竹口 侑良さん



優秀賞
さゆり幼稚園
宮崎 晴矢さん



優秀賞
上山田保育園
福田 詩依さん

甲種防火管理資格 取得講習開催



令和3年6月10日～11日(千曲市総合観光会館)と10月14日～15日(千曲坂城消防本部)に開催し、計60名の方が受講されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から受講人数を減らしての開催となりましたが、過去の火災事例から防火管理の意義と制度を学び、それに伴う関係法令の講義、防火管理対策や各種消防用設備等及び施設の維持管理、地震対策等について講習を行いました。また煙体験ハウスに入り、充満した煙の中、避難する難しさを感じていただきました(写真右上)。その際「姿勢を低くし、ハンカチなどで口を覆い、壁側を歩いてください」と指示がありましたが、「できない」や「真っ白で出口が見えず怖かった」といった受講者の感想が聞かれました。

効果測定では、受講者全員が優秀な成績を修め、修了証が交付されました。

この講習会を受講した皆さまが、防火管理者に選任された際には、お客様や従業員の命を守る「防火管理の責任者」としてご活躍されることをお祈り申し上げます。

また、第3回目は定員30名で2月の開催を予定しております。



灯油タンク・LPガス 巡回指導実施



7月1日の国民安全の日に合わせて、長野LP協会長野支部及び千曲坂城消防本部と共催して、一般家庭の灯油用ホームタンク、LPガス施設の安全面を調査・指導する巡回指導を千曲市内川地区で行いました。

巡回指導の結果、屋外用ホームタンクは、地震などの揺れに対する転倒防止対策(脚部固定等)や灯油が漏れた場合の流出防止対策(防油堤等)が施されていないものもありましたが、LPガス施設では、巡回したすべての住宅でボンベの転倒防止措置が施され安全に設置されていることが確認できました。

いずれにしても、危険なものであることを再認識していただき、防災減災の観点からも安全対策をお願いいたします。

特に冬季は、流出事故が多くなる傾向にあります。灯油を取り扱う際には以下の点に注意をお願いします。

- ① ポリタンク等に小分けの際はその場を離れない
- ② 元栓を閉めたか確認する
- ③ 万が一に備え、防油堤を設置する
- ④ 使用量以上に灯油が減少していないか
- ⑤ ホームタンク、配管やバルブに破損はないか

灯油など危険物の流出は火災発生の危険性を高めるのはもちろんのこと、土壌や水質汚染なども含め広範囲に重大な影響を及ぼします。灯油やLPガスの販売及び配達業務を行う会員の皆様には、取り扱いの専門家として、顧客の皆さんに事故防止のための積極的なアドバイスなどをお願いします。

～千曲坂城消防本部からのお知らせ～

電子レンジ火災の発生に注意してください

近年、電子レンジの誤った使い方、食材の長時間加熱などによる電子レンジ火災が増えています。電子レンジの使い方や汚れ等、以下の点に注意し、電子レンジ火災の発生を防ぎましょう。

●**長時間の加熱**

さつまいもやニンジン等水分の少ないもの、乾燥したもの、卵や皮付きウインナーなど皮膜のあるものは注意が必要です。

●**アルミホイルの使用**

マイクロ波は金属を通り抜けられないので火花が散ります。(スパークの発生)

●**レンジ不可包装の温め**

パッケージの表記を確認してください。

●**レンジ内部の汚れ**

加熱をすると油などの汚れが庫内に付着しやすくなり、その汚れに熱が集中し、火花が散ることがあります。

●**吸気口・排気口をふさいでいる**

熱が逃げ場を失い、煙が出ることがあります。

火花が出たり、食材が燃えたら・・・？

扉を開けずに電源を切りましょう。すぐに開けてしまうと大量の酸素にふれ、爆発的に燃えてしまいます。

そのまま様子を見て火が消えるか確認をしてください。それでも消えない場合は消火器などで消火を試みてください。

自力で火が消せない、火災が発生してしまった...
 そういった場合は **119番通報** をしてください。



住宅用火災警報器

～大切な命を守るために～

火災発生時、煙や炎を見たり、焦げ臭いにおいを感じたり、ぱちぱちという音を感じたりと五感によって気づくことがほとんどかと思えます。しかしそれだけでは、就寝中や物事に集中しているときなどは、火災に気づくのが遅れてしまいます。

そこで家庭内の火災をいち早くキャッチし、私達に知らせてくれるのが**住宅用火災警報器**です。住宅用火災警報器は、火災による煙を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれます。



寝室と階段上部が設置義務箇所です。台所は、任意設置です。



住宅用火災警報器 交換のすすめ

10年たったら、とりカエル。



住宅用火災警報器の電池寿命は約10年です。定期的に動作確認をし10年を目安に交換しましょう。

令和3年7月伊豆山土砂災害

令和3年7月3日午前10時半ころ静岡県熱海市伊豆山地区の
逢初川あいそめがわで大規模な土砂災害が発生



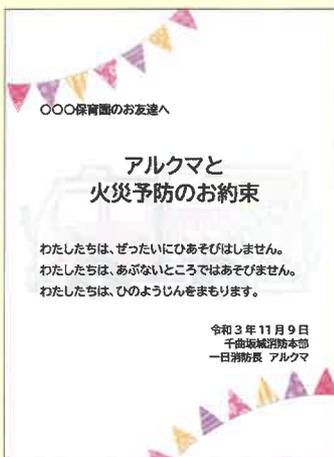
大規模な災害を引き起こす大雨は全国各地で発生しており、今回のような土砂災害がいつ長野県で起きてもおおかしくありません。日頃から有事に備え、避難経路、持出し品等の確認を今一度お願いいたします。避難とは、難を避けること全体を指します。住んでいる地域やその時の状況、人によって方法は異なります。「自らの命は自らが守る」という意識を一人一人が持ち、普段からどう行動するか決めておきましょう。今回犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また、この土砂災害においては、人命救助のため先に活動していた緊急消防援助隊東京都隊・神奈川県隊が引き揚げることにより、入替として近隣の長野県隊・愛知県隊・山梨県隊への出動要請がありました。当本部は7月12日から20日までに救助小隊1隊5名、延べ4隊20名を派遣しました。この時期の熱海市は最高気温が30℃前後まで上がり、高湿のため蒸し暑く、感染防止衣、雨具、胴長靴、マスク、ゴーグルを着用し、粘土状の泥をかき出す作業は労力を要しました。



令和3年 秋の火災予防運動

乾燥しがちで火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防の思想を広めることと、火災発生防止を目的として、秋の火災予防運動（毎年11月9日から11月15日まで）の初日に1日消防長（アルクマ）、1日消防署長（あん姫、ねずこん、ヤシロウ）が管内の保育園、幼稚園、事業所等へ訪問し、火災予防の啓発と住宅用火災警報器の設置について広報活動を行いました。また園児には「アルクマと火災予防のお約束」を渡し、記念撮影をしました。



～千曲坂城幼年消防クラブ～
あかね保育園年長の皆さんと



こんにちは!

事業所訪問です!

今回は

株式会社八光電機
有限会社ホテル梅むら
を紹介します。

株式会社八光電機

千曲市磯部に本社のある八光グループは、1596年創業の酒造業を起源に、1903年には信州上山田温泉にて笹屋ホテルを創立。現在ではメデイカル事業を担う(株)八光、電熱器事業を行う(株)八光電機を中心に世界のニーズにお応えしています。

(株)八光では、麻酔、画像診断、輸液輸血、内視鏡下外科手術等のシングルユース医療機器を開発・製造・販売しております。より安全で使い勝手が良く、そしてコストパフォーマンスに優れた医療機器を迅速に開発しドクターにご提供することが、使命であると考えており、今後も患

者様のQOL(クオリティオブライフ)に貢献するべく、独創的なオリジナル製品の開発に全力で邁進して参ります。

また、工業用ヒーター、産業向け加熱システムの設計・製造を行っている(株)八光電機では絶え間なく移り変わる世の中にあつて、1946年、他のメーカーに先駆けてシーズヒーターの製造を開始して以来、品質の向上、研究開発を重ねて参りました。そして長年培われたヒーティング&コントロール技術から熱という無形のエネルギーを巧みに操り、より使い勝手の良い熱工具の創出に、日々研究を重ねております。

防火に関しては関係グループ企業の事業所内の無事故に一層努めて参りたいと存じます。千曲坂城危険物会様並びに会員の皆様のご指導ご鞭撻のほど今後ともよろしくお願ひいたします。



有限会社ホテル梅むら

梅むら旅館(有限会社ホテル梅むら)は、善光寺の精進落としての湯として知られる、千曲川と城山に囲まれた上山田温泉の山側にあつた静かな宿でございます。

創業は1970年5月9日、1986年に第一期、1994年に第二期の大規模改装工事があり、1995年に「梅むら旅館うぐいす亭」(屋号改名)としてリニューアルオープン致しました。近年ですと2020年に一部の階層、大浴場、客室を改装し、同年6月にオープンを迎えました。

創業して50年余りの、上山田温泉の中ではまだまだ若い旅館でございますが、創業者(本家)が「精肉店」を営んでいることもあり、特にお料理とサービス(接待)に精進してまいりました。地の物や旬の食材をふんだんにしつらえた創作懐石料理。中でも信州和牛を特製の信州味噌だれで仕上げた牛鍋が好評でございます。一品一品を大切に、心を込めた彩り鮮やかなおもてなしを心がけております。

また明治元年から続く上山田温

泉は、さらさらのお湯がお肌にやさしい低張性弱アルカリ性泉・単純硫黄泉になります。大浴場は当館の4階にあり、併設の展望露天風呂は、上山田の爽やかな風を感じながら温泉街を一望することができます。

客室は全23室(和室16室・和洋室7室)、最大80名収容の宴会場と会議室の設備は多種多様なお客様のご要望にご対応させていただきます。

日頃より当館をお引き立ていただきました皆様へ感謝の心を忘れずに、これからも皆様にご愛顧を賜りますようスタッフ一同、より一層精進してまいります。引き続き千曲坂城危険物防火管理協会ならびに関係機関の皆様よりご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

